

伝統文化の継承と新たなふるさとづくり (平成23年度認定)



字高安は、豊見城市内の中央付近に位置しており都市化の進展がみられる地域である。しかし、早期退職者や若年層の兼業者などが、基盤整備された土地改良区を中心にマンゴーや野菜のハウス栽培、葉野菜の露地栽培を行っており、農業が盛んな地域と言える。特にマンゴー生産においては、拠点産地認定を受けている豊見城市の中でも、平成22年度生産量が48.6 tであり、豊見城市全体の生産量の25%を占めるなど、市内で一番である。

その中で、アブシバレー、ウマチー(稲穂祭)、カシチー(強飯)の日の綱引き、クシユクイといった農耕儀礼を年中行事として行いその継承に努めている。

ガンゴウ祭りは、12年に一度辰の年に、住民総出で盛大に行われる字高安独特の祭りである。約300年前から引き継がれている。この祭りでは、かつて野辺送りに使われてた「ガン」と呼ばれる神輿の霊を鎮めるとともに、「勸農」と「深耕」の旗頭を掲げ道ズネーを行い豊年祈願を行う。

その他にも、納涼夏祭り・盆踊りの夕べ、合同生年祝い、グランドゴルフ大会などを積極的に開催するなど、世代間交流や住民の絆を非常に大切にしている。

これらの地域活動や伝統文化を今後ますます継承発展させながら【伝統文化の継承と新たなふるさとづくり】に取り組んでいる。



ガンゴウ祭り



ガンゴウ祭り



ガンゴウ祭り



カシチー(強飯)の日の綱引き



合同生年祝い



世代間交流グランドゴルフ